

「オータムクラシックコンサート 2024(11/24)」 を開催しました



11月24日、コミセンホールにて「オータムクラシックコンサート2024」を開催しました。ピアニストの高梨智子さんを中心に、趣向を凝らした公演が定評です。今回はコーラスや和楽器(お箏や尺八)も加わり、垣根を超えた多角的な融合が聴きどころとなりました。



尺八奏者・安島 瑠山さんと、箏奏者・沖田千織さんたちによる、多彩なハーモニー。

高梨智子さんのピアノソロ「ショパン『別れの曲』」

2部は永井基生さん指揮による白百合コーラスさんたちの、響きわたる美しいコーラス。そしてプロ演奏家たちの確かな演奏とともに、見事な協演の素晴らしい音色に包まれました。心に染み入るクリスマスメロディーも。



打楽器奏者・永野雅晴さんは、タンバリン独奏曲や和太鼓、シロフォン、ティンパニーなど多様な音色を披露。



アウトリーチ公演 in 富士見小



9月26日には富士見小学校の全児童の皆さんに、アウトリーチ公演を行いました。お箏や尺八など初めて聴く音や楽器の説明や、プロの演奏を聴いて、児童の皆さんには音楽を身近に感じて頂けたようです。

◆ お客様の声 ◆

- ・温かい演奏と合唱に心が満たされました。自分も挑戦してみたくなりました。
- ・お箏や尺八、平太鼓はふだんあまり聴いたことがなく生の音が聴けて最高でした。
- ・ジャンルの異なる合奏で本当に素晴らしい。珍しい楽器のコラボでしたが新鮮でこんなにきれいなハーモニーになるとは楽しみました。
- ・日本の文化を守っていくためにもいい試みでした。
- ・プロ演奏家の素晴らしい技に引き込まれました。
- ・和と洋、季節感、世界観を存分に味わいました。大満足でした。
- ・楽器の説明も面白く、勉強になりました。
- ・また聴きにきたい。次も楽しみにしています。